

【エイテック リモートワーク、服装の自由化 本格運用を開始】

エイテック リモートワーク、服装自由化 本格運用を開始

オリエンタルコンサルタンツホールディングス傘下のエイテック（橋義規社長）は、

会社と社員の協働による「働き方開拓」の一環として、昨年10月から試行してきた「リモートワーク」と「服装の自由化」に一定の効果が認められたとして本格運用すること

を決めた。

具体的には、技術系・営業系幹部職を対象に、週1回を条件としてリモートワークを実施。通勤時間の解消や集中時間の増加によりワークライフバランスの充実を図る。また、カジュアルウェアなど自由な服装を認め、ストレ

スなくリラックスした環境で働くことで、生産性の向上やメンバー間のコミュニケーションを促進する。

リモートワークの試行を踏まえて1月に実施したアンケートの結果では、実践した社員から通勤時間が省かれることへの効果を実感する声が聞かれた一方、仕事の効率化については出社勤務と比較して「低くなった」との指摘も3割近くあった。「メンバーと高度な技術的やり取りを有するタスクはやりづらい」「電話・メールではメンバーに作業内容を十分伝えきれなかった」などがその理由。

このため本格運用に当たっては、単独で実施できるタスクを中心に処理する、メンバーとの事前協議を確実に実施することを基本に、事前の段取りを十分行うこととした。

服装の自由化では、不適切な運用がないようモニタリングを継続していくとともに、突発的な会議や打ち合わせなどの対応も検討していく。